

[2011年9月] 藤原歌劇団公演

ロッシーニ
セビリヤの理髪師



アントニーノ・シラガーザ



高橋薫子



鳥木弥生



谷友博



森口賢二

[2012年3月] 藤原歌劇団公演

モーツァルト **フィガロの結婚**



須藤慎吾



砂川涼子



久保田真澄

ロッシーニとモーツァルトの最高傑作、連続上演
 当団40年ぶりの「フィガロの結婚」!

藤原歌劇団公演監督 岡山廣幸

先の震災で被災なさった方々、また原発事故で避難を余儀なくされているみなさまには心からお見舞い申し上げます。

3月11日以来日本は重苦しい空気に包まれ、多くの行事が自粛されています。しかし日本経済全体を考えると過度の自粛は逆効果になるのではないのでしょうか。日本に元気を取り戻す一助になればとの願いから、藤原歌劇団は予定通り9月に「セビリヤの理髪師」を公演いたします。

日本オペラ振興会のホームページでお読みになった方もいると思いますが、指揮者のアルベルト・ゼツガ、テノールのアントニーノ・シラガーザ両氏から暖かいメッセージをいただき心強く思っております。外来アーティストの来日キャンセルが多い中、感謝の気持ちでいっぱいです。

「セビリヤの理髪師」は今更ご紹介するまでもないロッシーニの最高傑作。別掲の万全を期した布陣で臨み、ロッシーニならではの軽快で躍動的な旋律が皆様の心を弾ませ、とかく沈みがちな昨今の心境に明るさをもたらすことと信じています。

そして来年の3月は藤原歌劇団が40年ぶりに取り上げるモーツァルトの名作「フィガロの結婚」です。

指揮のステファノ・モンタナーリはすでにバロック・ヴァイオリンの奏者として著名ですが、近年は指揮活動でも頭角を現し、この春にはリヨン歌劇場でのモーツァルト三大オペラの一挙上演で大成功を収めた逸材です。一昨年の『愛の妙薬』で話題を投げかけた演出のマルコ・ガンディーニとのコンビにより、作品の持つ伝統と様式美を踏まえた中に現代性のある公演となることと信じております。2日目の配役は現在オーディションにより選出中で、夏には発表する予定です。久々のモーツァルト上演にどうぞご期待ください。

新しいレパートリーの誕生を
 予感させる新作に乞ご期待!

日本オペラ協会総監督 大賀 寛

この魅力ある戯曲は、識者の注目するところで、今まで度々企画を提案してきましたが、このたび鏡花の出身地である金沢がこの企画に賛同し、さらに高岡の協力も得、文化庁の助成による共同制作公演として行うことになりました。

「高野聖」とは高野山に籍を置く下級の修行僧のこと。敦賀の宿で泊まり合わせた上人が「私」に、かつて飛騨から信州に山越えした時の摩訶不思議な出来事を話して聞かせます。名代の難所、蛇や山蛭に苦しめられながら、やっとのことで孤屋に辿り着くと、そこには白痴の男を夫とする妖しい美女が……。汚れた身を清めるため谷川に案内された上人は、女に体を洗われ、桃源郷の思いを味わいます。その夜、無数の魑魅魍魎の気配。女は獣欲でせまる男達を馬や猿に変えてしまう妖女だったのです。

キャストはオーディションにより、一部ご当地出身者を起用。オーケストラは「アンサンブル金沢」、合唱は、金沢・高山公演は「ご当地合唱団」、そして舞台は現場の協力となります。指揮はドイツでの実績を基に今後の活躍に大きな期待を寄せている大勝秀也。演出は、このオペラに長年の思いをかけた池辺晋一郎氏の共感を得て台本を作成した小田健也氏で、その舞台形象に信頼をおいています。

鏡花の求めた女性像は、高貴・豊艶・母性愛といわれていますが、女のエロスと情念を体当たりでと意欲を示す川越塔子と沢崎恵美、閉じこめられた世界の中で本能の情念にもだえながら、清楚な女としての幸せを求める「女」に真実の愛をめざめさせる聖なる心の「上人」に中鉢聡と大間知覚を配しました。その他、鏡花の戯曲のキャラクターは極めて明確でそれぞれ適役を選んでいきます。

オペラは演劇の一部と位置づける池辺晋一郎氏のドラマに密着した語法は、新しいレパートリーの誕生を予感させます。どうぞご期待ください。

[2012年1月] 共同制作公演 (日本オペラ協会)

池辺晋一郎 **高野聖**

中鉢 聡



大間知 覚



川越塔子



沢崎恵美



藤原歌劇団公演 公演監督：岡山廣幸 新演出上演

文化芸術振興費補助金（トップレベルの舞台芸術創造事業）

ロッシーニ作曲 **セビリヤの理髪師** オペラ2幕〈字幕付き原語上演〉

指揮 アルベルト・ゼツダ 演出 松本重孝

キャスト

| | | |
|------------|-------------------|-----------|
| アルマヴィーヴァ伯爵 | アントニーノ・シラゲーザ (両日) | |
| | 9/9 | 9/11 |
| ロジーナ | 高橋薫子 | 鳥木弥生 |
| フィガロ | 谷友博 | 森口賢二 |
| バルトロ | 三浦克次 | 久保田真澄 |
| ドン・バジーリオ | 彭康亮 | デニス・ビシュニャ |
| ベルタ | 牧野真由美 | 吉田郁恵 |
| フィオレッコ | 押川浩士 | 折河宏治 |
| 隊長 | 羽瀨浩樹 | |

合唱 藤原歌劇団合唱部

管弦楽 東京フィルハーモニー交響楽団

合唱指揮：須藤桂司 美術：荒田良 衣裳：前岡直子 照明：成瀬一裕
舞台監督：菅原多敢弘 副指揮：佐藤宏・安部克彦 演出助手：久恒秀典



大好評のロッシーニ・シリーズ第7弾！
最高傑作が、ロッシーニの最高権威
アルベルト・ゼツダ指揮で実現！！

シラゲーザ
待望の再登場！



2008年「どろぼうかささぎ」で
藤原歌劇団に初登場した際の
シラゲーザ (ジャンネット役)

2011年 **9/9**(金)18:30・**11**(日)15:00

新国立劇場オペラパレス (京王新線初台駅)

両日とも開演の45分前から会場にて作品解説がございます。開場は開演の1時間前です。

特別席¥18,000 A¥15,000 B¥12,000 残席少

※C,D,E席 売切れ

※ご購入に際しては、次のことを予めご了承ください。出演者は変更することがあります。
お買い求めいただいた入場券の払い戻し、変更は出来ません。

主催／財団法人日本オペラ振興会

協力／財団法人新国立劇場運営財団

助成／公益財団法人三菱UFJ信託芸術財団 公益財団法人花王芸術・科学財団
公益財団法人ローム ミュージック ファンデーション

藤原歌劇団公演 及川貢ニッセイ・バックステージ賞受賞記念

藤原歌劇団の合唱部と団員による **The FUJIWARA サマー・コンサート**



民謡、ミュージカル、オペラ—— 盛り沢山なプログラムで楽しむ真夏の一夜！

指揮 及川貢 (藤原歌劇団名誉合唱指揮者)

ソプラノ 佐藤美枝子 メゾ・ソプラノ 河野めぐみ

テノール 中鉢聡 バリトン 折江忠道

合唱 藤原歌劇団合唱部

ピアノ 金森敏子

舞台監督／菅原多敢弘 照明／奥畑康夫 舞台構成／馬場紀雄



予定曲目

【第1部】

日本の歌・世界の歌

ソーラン節／流浪の民／初恋／グラナダ

アメージング・グレース

シャル・ウィ・ダンス (王様と私) ほか

ミュージカル「マイ・フェア・レディ」メドレー

なんて素晴らしい／運がよけりゃ／踊り明かそう ほか

【第2部】

オペラの名場面

■開幕の合唱 (カヴァレリア・ルスティカーナ)

■パ・パ・パ [二重唱] (魔笛)

■ハバナラ／闘牛士の歌 (カルメン)

■誰も寝てはならぬ (トゥーランドット)

■乾杯の歌 (ラ・トラヴィアータ) ほか

2011年

8/10(水)18:30 **日生劇場** (地下鉄日比谷駅)

主催／財団法人日本オペラ振興会

共催／公益財団法人ニッセイ文化振興財団

A ¥3,000 B ¥2,500

学生割引 (高校生以下) 学生A ¥1,500 学生B ¥1,000

ペアシート (2席) ペアA ¥5,500 ペアB ¥4,500

※ペアシートと学生席は日本オペラ振興会チケットセンターでのみお取り扱いします。

※ご購入に際しては、次のことを予めご了承ください。出演者は変更することがあります。
お買い求めいただいた入場券の払い戻し、変更は出来ません。

予約・お問合せ ● 日本オペラ振興会チケットセンター ☎044-959-5067 オンライン予約 <http://www.jof.or.jp>

※日本オペラ振興会チケットセンターは移転のため電話番号が変わりました

藤原歌劇団公演 公演監督：岡山廣幸

モーツァルト作曲 フィガロの結婚

新演出上演 オペラ4幕(字幕付き原語上演)

文化芸術振興費補助金(トップレベルの舞台芸術創造事業)

古楽界の雄モンタナーリ&
イタリアの美的センスが光るガンディーニ
21世紀に映し出す1700年代の様式美

指揮 ステファノ・モンタナーリ

演出 マルコ・ガンディーニ

キャスト(3/3) *3/4出演は後日発表

| | | | |
|------------|-------|---------|-------|
| アルマヴィーヴァ伯爵 | 須藤慎吾 | マルチェリーナ | 牧野真由美 |
| 伯爵夫人 | 砂川涼子 | バルトロ | 三浦克次 |
| フィガロ | 久保田真澄 | バジリオ | 小山陽二郎 |
| スザンナ | 川越塔子 | バルバリーナ | 小田切一恵 |
| ケルビーノ | 向野由美子 | | ほか |

合唱/藤原歌劇団合唱部

管弦楽/東京フィルハーモニー交響楽団

2012年 **3/3(土)・4(日)** 14:00 **東京文化会館**
(JR上野駅公園口直前)

主催/財団法人日本オペラ振興会 社団法人日本演奏連盟

日本オペラ振興会フレッシュコンサート2011

[ソプラノ] 稲田さやか、桑原伊づみ、笹谷信子、関 真理子、園田直美、高田久子、伊達みずき、田中美佳、富原淑子、濱名さおり、濱野友歌、韓 敬美、日高利恵、福井由香、吉村育恵 [メゾ・ソプラノ] 大木かおり、山崎智世 [テノール] 所谷直生、藤原海考、稲垣啓輔 [バリトン] 馬場大輝

2011年 11/27(日)イイノホール 全自由席¥3,000

団会員委員会企画コンサート

テノールの響宴

2011年 11/4(金)めぐろパーシモンホール

共同制作公演 総監督：大賀 寛

池辺晋一郎作曲 **高野聖** 日本オペラ協会
日本オペラシリーズNo.72
新作初演 オペラ2幕(原作/泉 鏡花 脚本/小田健也)

平成23年度 優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業(共同制作公演)

泉鏡花の幻想の世界——
男を獣に変える妖艶な美女

指揮 **大勝秀也**



演出 **小田健也**



| | | |
|------------|-------|------|
| キャスト | 1/21 | 1/22 |
| 上人(六明寺の和尚) | 大間知 覚 | 中鉢 聡 |
| 女 | 沢崎恵美 | 川越塔子 |
| 親仁(女の下働き) | 井上白葉 | 豊島雄一 |
| 薬売り | 和下田大典 | 清水良一 |
| 茶屋の女 | 吉田早苗 | 田中美佳 |
| 天秤棒の男 | 藤原海考 | 鳴海優一 |
| 語り手 | 馬場真二 | 鴨川太郎 |
| | | ほか |

合唱/日本オペラ協会合唱団
管弦楽/オーケストラ・アンサンブル金沢

2012年 **1/21(土)・22(日)** 15:00
新国立劇場中劇場 (京王新線初台駅)

[金沢公演] 2011年12月9日(金) 金沢歌劇座
[高岡公演] 2011年12月12日(月) 高岡市民会館

SY¥12,000 AY¥10,000 BY¥8,000 CY¥5,000 DY¥2,000

主催/財団法人日本オペラ振興会
公益財団法人金沢芸術創造財団
財団法人石川県音楽文化振興事業団
財団法人高岡市民文化振興事業団
社団法人日本演奏連盟(東京公演)

制作受託公演

オペラ

平成23年度文化庁 子どものための優れた舞台芸術体験事業

藤原歌劇団公演

オペラ「カルメン」ハイライト

指揮：須藤桂司 指揮：今井伸昭

出演：森山京子/河野めぐみ/向野由美子(カルメン)

永澤 三郎/角田和弘(ドン・ホセ)

家田 紀子/竹村佳子(ミカエラ)

三浦 克次/柿沼伸美/森口賢二(エスカミーリョ)

藤原歌劇団合唱部

会場：東北・北海道の小中学校 計14校

(予定)2011年

| | |
|---------------------|-------------------------|
| 9/20(火) 奥州市立白山小学校 | 9/21(水) 奥州市立原小学校 |
| 9/22(木) 湯沢市立稲庭小学校 | 9/26(月) 由利本荘市立松ヶ崎小学校 |
| 9/28(水) 北秋田市立鷹巣小学校 | 9/29(木) 北秋田市立鷹巣中学校 |
| 9/30(金) 北秋田市立鷹巣西小学校 | 10/3(月) むつ市立第一田名部小学校 |
| 10/4(火) 弘前市立城西小学校 | 10/6(木) 札幌市立栄小学校 |
| 10/7(金) 札幌市立北野小学校 | 11/30(水) 宮城県南三陸町立伊里前小学校 |
| 12/1(木) 石巻市立広瀬小学校 | 12/2(金) 仙台市立第二中学校 |

コンサート

ふたりにコンサートⅧ

2011年10月8日(土) 第一生命ホール

出演：光岡暁恵、牧野真由美、松浦 健、久保田真澄

目黒区民まつり

2011年10月15日(土) めぐるパーシモンホール

出演：五十嵐喜芳、五十嵐麻利江 他

オペラ

平成23年度 次代の文化を創造する新進芸術家育成事業
(文化庁委託事業)

人材育成オペラ公演

モーツァルト「魔笛」全2幕(原語&台詞日本語上演)

指揮：星出 豊 指揮：横山由和

出演はオーディションにより決定(7月中旬以降発表予定)

2011年 11/19(土)・20(日)

テアトロ・ジューリオ・ショウワ(小田急線新百合ヶ丘)

制作/財団法人日本オペラ振興会

ロッシーニ セビリヤの理髪師

message

「セビリヤの理髪師」公演に寄せて 新批判校訂版について

アルベルト・ゼツダ



大好評のロッシーニ・シリーズ、第7弾は、いよいよ最高傑作「セビリヤの理髪師」です。

いうまでもなく、世界中で無数の上演を重ねている名作ですが、今回使用するのは、ロッシーニ財団の40年の研究成果が反映された新しいスコアで、巨匠アルベルト・ゼツダ氏自らも関わった新批判校訂版です。

新しい批判校訂版の魅力は、音楽的情報よりも、むしろ批判的解説と資料による校註に関わっているため、聴衆の皆様より音楽学研究者の興味を引くものでしょう。スカラ座での公演の後、コッリエーレ・デッラ・セーラは、華々しく明晰な演奏の功績もあるとしながら、この新版を高く評価しました。

新批判校訂版には、ロッシーニ財団が40年間にわたって繰り広げた調査研究、議論が集約され、また、私にとって専門職としての50年にわたる経験の蓄積があります。その間、私は演奏者・出演者とともに直接的に比較しながら版を選ぶことの適切さを検証しつつ、「セビリヤの理髪師」を世界中で何百回も指揮してきました。オーケストラ・スコアに添えられた校注と資料注釈は、前回の版に比べて徹底的に手直しされています。補遺には、これまでに発見された手書きのカデンツァ、ヴァリエーションと一緒に、全て典拠が明らかな楽曲だけが集められており、オペラ演奏史に残る中でロッシーニが自ら作曲した曲か、あるいは彼の明白な同意の下に加えられたものだけです。そして旧版に幾つかあった誤りが訂正されております。

この新批判校訂版による公演は、既にスカラ座、ジュネーヴで行われ、東京のあとには、モスクワへと続く予定です。

私が聴衆に望むのは、単なるギャグではなく、非常に軽妙快活にして優雅で洗練された質感を楽しんでくれることです。そして作品の登場人物を、道化じみた三枚目役やコンメディア・デッラルテの型どおりの仮面役者としてではなく、利口で多感な普通人間として捉えてくれることです。楽しみ満足以て劇場を後にし、束の間の大笑いが思い出として長く残る微笑みとなってくれることを願っています。

アルベルト・ゼツダ 指揮 Alberto ZEDDA

イタリアのミラノ生まれ。音楽と人文学を学ぶ。1957年RAI主催の若手指揮者の国際コンクールで優勝。欧米各地の主要歌劇場で華々しく活躍の傍ら、音楽学への研究に取り組み、批判校訂版編集など数々の業績を挙げている。藤原歌劇団で05年「ラ・チェネレントラ」以来、「ランスへの旅」「どろぼうかささぎ」(日本初演)「タンクレーディ」とロッシーニ・シリーズを支え、世界的権威ならではの深い解釈と情熱的な演奏で絶賛を博している。現在、ロッシーニ・オペラ・フェスティバル芸術監督とペーザ口のロッシーニ・アカデミー学長。

主要出演者プロフィール

アントニーノ・シラグーザ テノール Antonino SIRAGUZA

イタリアのメッシーナ生まれ。96年にジュゼッペ・ディ・ステファノ国際声楽コンクールで優勝。「愛の妙薬」でデビュー後、ベルカント・オペラの諸役で次々とデビューし注目を浴びる。ロッシーニ・テノールの第一人者として世界の檜舞台で活躍し、アルマヴィーヴァ伯爵役は既に250回以上歌っている得意役。藤原歌劇団には08年「どろぼうかささぎ」で初登場し絶賛を博した。その他、リサイタルや新国立劇場公演などで度々来日している人気テノール。

高橋薫子 ソプラノ Nobuko TAKAHASHI

国立音楽大学卒、同大学大学院修了。イタリアのミラノで研鑽を積む。澄んだ美声と安定した歌唱、可憐な舞台姿で幅広い層から支持されている人気ソプラノ。藤原歌劇団に90年「ドン・ジョヴァンニ」のツェルリーナでデビュー以来、「ルチア」「愛の妙薬」「ロメオとジュリエット」「ランスへの旅」「リゴレット」「どろぼうかささぎ」「タンクレーディ」等の主役で活躍を続けているほか、新国立劇場公演やコンサートなどに多数出演している。藤原歌劇団団員。

鳥木弥生 メゾ・ソプラノ Yayoi TORIKI

武蔵野音楽大学卒業。99年第1回E.オプラスツォフ国際コンクール外国人最優秀賞受賞。2000年渡伊、フィレンツェで研鑽を積む。藤原歌劇団に04年「カルメン」のメルセデスでデビュー、「ランスへの旅」「リゴレット」等に出演後07年からパリに留学。09年「ラ・ジョコンダ」のチェーカで帰国デビューを飾って好評を博し、その後も「カルメル会修道女の対話」「タンクレーディ」に出演。今後の更なる活躍が期待される。藤原歌劇団団員。

谷友博 バリトン Tomohiro TANI

武蔵野音楽大学卒業、同大学大学院修了。1995年渡伊、ミラノ音楽院で学ぶ。第4回ピストイア・コンクール・オペラ部門、第35回日伊声楽コンクール、第68回日本音楽コンクール声楽部門で各第1位。スロヴェニアのマリポール国立歌劇場「ルチア」「セビリヤの理髪師」をはじめイタリア各地でオペラに多数出演。藤原歌劇団では「ラ・トラヴィアータ」「ラ・チェネレントラ」「ランスへの旅」「ラ・ボエーム」「ルチア」等の主役で活躍している。藤原歌劇団団員。

森口賢二 バリトン Kenji MORIGUCHI

国立音楽大学卒業、同大学大学院修了。2001年～03年、06年～07年イタリアに留学。第36回ローマフェスティバル2007国際コンクール第1位。イタリア各地で「愛の妙薬」「カヴァレリア・ルスティカーナ」等に出演。藤原歌劇団に06年「ランスへの旅」のトロンボク男爵でデビュー後、「ラ・ボエーム」のショナール、「愛の妙薬」のペルコーレで好評を博し、その他、あいちトリエンナーレ「ホフマン物語」等で活躍中の若手バリトン。藤原歌劇団団員。

モーツァルト フィガロの結婚

2012年3月公演は、藤原歌劇団40年ぶりの上演となるモーツァルト「フィガロの結婚」です。

演出は、09年「愛の妙薬」以来2度目の登場のマルコ・ガンディーニ氏。すでにオーディション審査のために来日を重ねるなど、プロダクションは順調に進行中です。

message

観衆の皆様へ

マルコ・ガンディーニ

「フィガロの結婚」新プロダクションで再び日本オペラ振興会（藤原歌劇団）公演のために来日できることを大変嬉しく思っています。私は日本と日本のお客様ととても強い感情で結ばれています。忘れることのできない素晴らしい思い出の数々が、東京での初舞台となったボローニャ歌劇場日本公演「ジャンニ・スキッキ」の時から胸に深く刻まれています。同様に忘れられないのが、新国立歌劇場オープニング公演「アイダ」での唯一無二の経験で、素晴らしい家族に迎え入れられたかのような出来事でした。また、昭和音楽大学での指導も同様に格別な仕事です。そして、このたび東京文化会館を再び訪れることは、とりわけ意義深いことです。見事に創りあげられたこの劇場は活力に満ち、数多くの世界的な芸術家やオーケストラを迎え入れて、その名はもはや世界のオペラ史に刻み込まれています。特異性はありましたが素晴らしい公演となった2年前の「愛の妙薬」に引き続き、二度目のオペラ公演を演出できることを心から誇りに思っています。

「フィガロの結婚」は貴族と庶民の対立が軸です。あらゆるタイプの人物——男の子、女の子、貴族、平民——を少しずつ語っているのが特徴で、いふなればモザイクのような作品です。登場人物の各役のキャラクターが音楽によって明瞭に表現されています。ですからオーディションでは“声の音色”をととても重視し



マルコ・ガンディーニ
演出 Marco GANDINI

1966年イタリアのヴィチエンツァ生まれ。ローマ・ピサエンツァ大学で学ぶ。巨匠フランコ・ゼッフィレリ右腕として活躍の一方、97年にヴェローナのフィラルモニコでの「ジャンニ・スキッキ」でオペラ演出家デビュー。イタリア各地、ザルツブルク、ウェックスフォードなどで活躍。藤原歌劇団に09年「愛の妙薬」で初登場、斬新な中にイタリア的な美のある舞台設定で好評を博した。新国立劇場「アイダ」の演出補、98年ボローニャ歌劇場来日公演「ジャンニ・スキッキ」などで度々来日している。

ました。伯爵とフィガロ、伯爵夫人とスザンナをはじめ、同じバリトン、ソプラノでもそれぞれの役に求められる音色があります。また外見（個性）も同様です。一次オーディションの結果はポジティブに受け止め、二次オーディションへ臨みます。具体的な演出プランは、美術家等との打ち合わせが終わってからになりますが、私はリアリズムを大事にした方向性をまず第一に、環境設定には1700年代を忠実に様式化したイメージを持っています。あの時代の洗練さは現代にはどこにも無いからこそ、懐古し、当時の様式美に基づいた舞台・衣裳にしたいと思っています。

日本を襲った悲惨な出来事に際し、この未曾有の困難に国を挙げて立ち向かう努力と威厳の念を称え敬意を表します。被災された方々の傍らに居ることは、我々すべてにとって大事なことです。私が果たすべきは、藤原歌劇団と共に友である日本の方々のそばにいて、一部の外国人のように国外退避するのではなく、熱意と復興の兆しとなるべく共に力を尽くすことです。震災後の4月と6月に日本を訪れていますが、皆さんと共に日本にいられることに、また音楽を絶やさないために微力ながら寄与し続けられることに感謝し、全ての人々に元のような穏やかな日々と喜びが戻ってくることを祈念しています。



5月に開催された「フィガロの結婚」
一次オーディション。
マルコ・ガンディーニと公演監督岡山廣幸

2011年度 新規新入団・会員

藤原歌劇団
正団員

昇格



所谷直生(T)



藤原海考(T)

オーディション
による

*=準団員より



桑原伊づみ(S)*



関真理子(S)*



園田直美(S)*



濱名さおり(S)*



韓敬美(S)

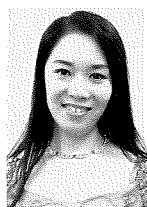


山崎智世(MS)

日本オペラ協会
正会員

オーディション
による

*=準団員より



田中美佳(S)*

藤原歌劇団
準団員

育成部より



青沼玲(S)



大杉仁美(S)



大音絵莉(S)



大西真弓(S)



加藤夏実(S)



小林未奈子(S)



櫻井美由紀(S)



嶋宮和美(S)



下地里奈(S)



時田早弥香(S)



深瀬 恵(S)



深町由梨(S)



松浦 藍(S)



丸山さち(S)



光武小百合(S)



植松美帆(MS)

オーディション
による



稲田さやか(S)



高田久子(S)



伊達みずき(S)



富原淑子(S)



濱野友歌(S)



日高利恵(S)



福井由香(S)



吉村育恵(S)



大木かおり(MS)



稲垣啓輔(T)



馬場大輝(Br)

日本オペラ協会
準会員

オーディション
による



笹谷信子(S)

受賞情報

■及川 貢 (藤原歌劇団名誉合唱指揮者/テノール) 藤原歌劇団団員
2010年 第16回ニッセイ・バックステージ賞

■光岡暁恵 (ソプラノ) 藤原歌劇団団員
2010年 平成22年度川崎市アゼリア輝賞

■和下田大典 (バリトン) 藤原歌劇団準団員
2010年 第34回高知音楽コンクール 下八川賞第1位

リサイタル・マネジメント

砂川涼子ソプラノリサイタル (仮称)
2012年1月28日(土) 日経ホール

川越塔子ソプラノリサイタル (仮称)
2012年5月19日(土) 王子ホール

平成24年度 オペラ歌手育成部 [研究生] 募集

本格的なオペラ歌手を育成します。
オペラ専門コース(クラス構成詳細未定) / オペラマスターコース

●願書受付期間
[第一次募集] 平成23年12月1日(木)~平成24年2月1日(水)予定
[第二次募集] 平成24年2月15日(水)~平成24年3月14日(水)予定

●選抜試験日
[第一次募集] 平成24年2月5日(日)予定
[第二次募集] 平成24年3月20日(火・祝)予定

※両日とも、午前：歌唱試験/午後：面接試験

受験資格・試験科目等詳細は下記へお問合せ下さい。募集要項および志願書は
電話またはファックスにてご請求いただければ郵送します。
(平成24年度版募集要項は9月中旬に完成予定)

【お問合せ】(午前10時~午後6時)
財団法人日本オペラ振興会オペラ歌手育成部
〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺 1-16-6 昭和音楽大学北校舎内
☎044-969-7197 Fax 044-953-8693

■7月1日(金)
レオンカヴァッロ 歌劇「道化師」
出演●牧野正人
会場●横浜みなとみらいホール大ホール

■7月6日(水)
Concert for KIDS
~0才からのクラシック~
出演●大森智子
会場●旧東京音楽学校演奏堂

■7月9日(土)
湘南フィルハーモニー合唱団
第21回演奏会
ヴェルディ「レクイエム」
出演●佐藤美枝子、森山京子、中鉢 聡、久保田真澄
会場●横浜みなとみらいホール

■7月10日(日)
「セビリアの理髪師」
レクチャー・コンサート
出演●鳥木弥生、森口賢二、岡坂弘毅、和下田大典
会場●昭和音楽大学ユリホール

■7月11日(月)~16日(土)
新国立劇場高校生のためのオペラ鑑賞教室「蝶々夫人」
出演●岡崎他加子、村上敏明、折江忠道、若林 勉
会場●新国立劇場オペラパレス

■7月19日(火)
藤原歌劇団名歌手と歌う「三浦克次と歌おう」
出演●三浦克次
会場●朝日カルチャーセンター新宿教室

■7月21日(木)
ランチタイム・コンサート
プレミアム・クラシック
出演●大森智子
会場●大阪・宝くじドリーム館

■7月21日(木)~23日(土)
Music Weeks in TOKYO2011
スーパー・コーラス・トーキョー
プレミアムコンサート
出演●藤原歌劇団合唱部
会場●サンパール荒川/江戸川市民総合文化センター/昭島市民会館

■7月22日(金)~24日(日)、31日(日)、8月6日(土)
新国立劇場こどものためのオペラ劇場「バルジファルとふしぎな聖杯」
出演●所谷直生、押川浩司、久保田真澄
会場●新国立劇場中劇場/サンポートホール高松大ホール/兵庫県立芸術文化センターKOBELCO大ホール

■7月23日(土)
Concert for KIDS
~0才からのクラシック~
出演●大森智子
会場●青森市文化会館大ホール

■7月28日(木)
公開収録 NHK「名曲リサイタル」
出演●砂川涼子
会場●東京・NHK内スタジオ

■7月30日(土)
親子で一緒に楽しめるクラシック・コンサート
出演●大森智子
会場●稲城市立iプラザホール

■7月30日(土)
レクチャー&コンサート
「セビリアの理髪師」の楽しみ方
出講●森口賢二
会場●朝日カルチャーセンター

■8月14日(日)
東急夢科音楽祭2011
中鉢 聡テノール・リサイタル
出演●中鉢 聡
会場●夢科みすならホール

■8月27日(土)
福岡オペラ研究会第6回公演
「カヴァレリア・ルスティカーナ」道化師」
出演●川久保博史
会場●ももちパレス

■8月28日(日)~30日(火)
Music Weeks in TOKYO 2011
スーパー・コーラス・トーキョー
プレミアムコンサート
出演●藤原歌劇団合唱部
会場●日野市民会館/文京シビックホール/葛飾亀有文化ホール

■8月30日(火)
東日本震災チャリティー・オペラティック・コンサート
出演●砂川涼子、持木 弘
会場●サントリーホール大ホール

■9月1日(木)
西本智実&ロイヤルメトロポリタン管弦楽団特別演奏会
出演●小林厚子、上本訓久
会場●文京シビックホール大ホール

■9月3日(土)
Concert for KIDS
~0才からのクラシック~
出演●大森智子
会場●フィリアホール

■9月3日(土)
歌劇「ラ・ボエーム」
出演●川越塔子、村上敏明
会場●京都芸術劇場 春秋座

■9月3日(土)、11月5日(土)
スペシャル・ディナー・コンサート
出演●ステパニユック・オクサーナ
会場●リストランテ イル・カンピエッロ

■9月14日(水)
杉並ミュージックランチ
出演●村上敏明、藤原藍子
会場●杉並公会堂小ホール

■9月17日(土)、18日(日)
西本智実 ヴェルディ「レクイエム」
出演●小林厚子、牧野真由美、森山京子、折江忠道、須藤慎吾、藤原歌劇団合唱部
会場●オリンパスホール八王子

■9月23日(金)、25日(日)
西本智実
「バレエ音楽&オペラティックコンサート」
出演●折江忠道(23日)、小林厚子(25日)
会場●梅田芸術劇場/四日市市民会館

■9月27日(火)
調布市フレッシュ名曲コンサート
キャンペーン・コンサート
出演●清水理恵
会場●調布市グリーンホール小ホール

■9月27日(火)~28日(水)
アウトリーチ&コンサート
出演●大森智子
会場●サンライズあさひホール

■9月28日(水)
中央区文化講座
出演●牧野真由美
会場●月島社会教育会館

■10月1日(土)
「アマデウスへの旅」(第五年)
~交響曲全曲演奏定期演奏会~
出演●松浦 健、谷 友博
会場●山形テルサホール

■10月1日(土)
ミニコンサート
出演●村上敏明 藤原藍子
会場●ひたちなか市内施設

■10月2日(日)、5日(水)、8日(土)、11日(火)、14日(金)、17日(月)
新国立劇場公演「イル・トロヴァトーレ」
出演●妻屋秀和
会場●新国立劇場オペラパレス

■10月6日(木)、10日(月)
Music Weeks in TOKYO2011
スーパー・コーラス・トーキョー
コンサート
出演●高橋薫子、中鉢 聡、牧野正人、藤原歌劇団合唱部
会場●東京オペラシティ
新国立劇場オペラパレス

■10月12日(水)~14日(金)
アウトリーチ
出演●大森智子
会場●ひたちなか市内4ヶ所

■10月15日(土)
東京文化会館オペラBOX
ヴェルディ「リゴレット」
出演●清水理恵、村上敏明、谷 友博
会場●東京文化会館小ホール

■10月21日(金)、22日(土)
名古屋フィルハーモニー交響楽団
第384回定期演奏会
出演●砂川涼子
会場●愛知県芸術劇場コンサートホール

■10月22日(土)
クラシックの森3周年記念
「中鉢 聡ディナー・コンサート」
出演●中鉢 聡
会場●ザ・クレストホテル柏

■10月27日(木)
ヤマハホール コンサート・シリーズ
出演●山口佳子
会場●ヤマハホール

■11月1日(火)
東京文化会館50周年記念フェスティバル「第九コンサート」
出演●日本オペラ協会合唱団
会場●東京文化会館大ホール

■11月5日(土)
東京文化会館50周年記念フェスティバル「記念ガラ」
出演●堀内康雄
会場●東京文化会館大ホール

■11月11日(金)、13日(日)
北とびあ国際音楽祭2011
「コジ・ファン・トゥッテ」
出演●高橋薫子
会場●北とびあ さくらホール

■11月15日(火)、16日(水)
アウトリーチ
出演●大森智子
会場●仙南園城内4ヶ所

■11月17日(木)
トワイライト・コンサート
プレミアム・クラシック
出演●菅家奈津子
会場●大阪・宝くじドリーム館

■11月20日(日)、23日(水祝)
東京文化会館50周年記念フェスティバル
記念オペラ「古事記」
出演●清水理恵、久保田真澄、羽瀧浩樹、妻屋秀和、日本オペラ協会合唱団
会場●東京文化会館大ホール

■11月26日(土)
第一生命ホール10周年記念コンサート
出演●佐藤美枝子
会場●第一生命ホール

■12月10日(土)
調布市フレッシュ名曲コンサート
一足早めのクリスマス・プレゼント
出演●清水理恵
会場●調布市グリーンホール

■12月11日(日)
アウトリーチの収穫祭
えずきキャラバン・ガラ・コンサート
出演●大森智子
会場●えずきホール(仙南芸術文化センター)

■12月18日(日)
コンサート(タイトル未定)
出演●大森智子
会場●ひたちなか市民文化ホール小ホール

■12月20日(火)
フェニーチェサロンコンサート
堀内康雄リサイタル
出演●堀内康雄
会場●大田区民ホール・アブリコ

■12月24日(土)
和田山ジュビターホール
開館20周年記念事業「第九演奏会」
出演●中鉢 聡、羽瀧浩樹
会場●朝来市和田山ジュビターホール

■12月24日(土)~26日(月)
都響スペシャル「第九」
出演●堀内康雄
会場●東京文化会館/サントリーホール

■12月28日(水)、29日(木)
東京交響楽団「第九」
出演●光岡暁恵
会場●サントリーホール

■1月3日(土)
第55回
NHKニューイヤーオペラコンサート
出演●藤原歌劇団合唱部 他
会場●NHKホール

■1月19日(木)、22日(日)、24日(火)、27日(金)、29日(日)
新国立劇場公演「ラ・ボエーム」
出演●妻屋秀和
会場●新国立劇場オペラパレス

■1月21日(土)
The Three by One vol.2「オペラと魔女」
出演●須藤慎吾
会場●愛知県芸術劇場コンサートホール

■2月15日(水)、17日(金)、19日(日)
新国立劇場オペラ「沈黙」
出演●高橋薫子
会場●新国立劇場オペラパレス

■2月12日(日)~4月7日(土)
錦織健プロデュース・オペラ「セビリアの理髪師」
出演●堀内康雄
会場●東京文化会館/神奈川県民ホール
愛知県芸術劇場/兵庫県立芸術文化ホール ほか

■3月10日(土)
中鉢 聡テノール・リサイタル
出演●中鉢 聡
会場●秋田アトリオン

■3月10日(土)、11日(日)、24日(土)、25日(日)
びわ湖ホール・神奈川県民ホール
共同制作「タンホイザー」
出演●松浦 健、妻屋秀和
会場●びわ湖ホール/神奈川県民ホール

■3月11日(日)
ガラ・コンサート
出演●大森智子
会場●しまなみ交流館

■3月17日(土)
The Three by One vol.2「マクベス」
出演●堀内康雄
会場●愛知県芸術劇場コンサートホール

■3月18日(日)
トヨタコミュニティコンサート
「蝶々夫人」
出演●野田ヒロ子、所谷直生、きのしたひろこ 他
会場●酒田

■4月1日(日)、4日(木)、7日(土)、10日(火)、13日(金)
新国立劇場公演「オテロ」
出演●久保田真澄
会場●新国立劇場オペラパレス

■4月19日(木)、22日(日)、24日(火)、27日(金)、29日(日)
新国立劇場公演「ドン・ジョヴァンニ」
出演●妻屋秀和
会場●新国立劇場オペラパレス

藤原歌劇団公演

ドニゼッティ「ルチア」 ニュープロダクション

オペラの本命、音楽的魅力を存分に発揮した歌唱・演奏と効果的で簡潔な演出・舞台

藤原歌劇団の二大ベルカント・ソプラノをタイトルロールに迎え、満を持して臨んだ11年ぶりの上演。出演・スタッフの総力が結集した緊張感の漲る舞台となり、イリア・オペラ上演の歴史と伝統を誇る藤原歌劇団のオペラ創りの姿勢をあらためて示すものとなりました。

2011年3月5日・6日 東京文化会館

指揮：園田隆一郎 演出：岩田達宗

出演：佐藤美枝子/光岡暁恵、村上敏明/小山陽二郎、谷友博/須藤慎吾、
彭康亮/デニス・ビシュニャ、川久保博史/上本訓久、
牧野真由美/二渡加津子、所谷直生/藤原海考

藤原歌劇団合唱部 東京フィルハーモニー交響楽団



●公演評抜粋

ダブル・キャスト 充実の中堅・若手

(前略) ダブル・キャストで挑んだ今回の2回公演は中堅と若手を起用したが、両布陣は実力的に甲乙付けがたく、人材の豊富さを印象づけた。まずはルチア役、初日の佐藤美枝子は全体的に安定した歌唱を披露。有名な「狂乱の場」も余裕で乗り切り、最後の最高音も管弦楽や合唱にかき消されず、客席へ飛んできた。既に貫禄すら漂う佐藤に対し、2日目の光岡暁恵はやや線が細い声で、悲恋と望まぬ結婚に気持ち押しつぶされる乙女に似つかわしい。(中略) 他の役柄も総じて適材適所。ルチアの恋人エドガルドを初日に歌った村上敏明は最後まで強靱な喉でテノールの高音域を歌い切り、ルチアを一途に思い続ける固い意志の持ち主として演じた。2日目の小山陽二郎は、柔らかい声で運命に翻弄されて自殺を遂げる若者の苦悩を表現していた。岩田達宗の演出は簡潔に抽象化された舞台を照明で効果的に照らし、虚飾を排していた。東京フィルを振る園田隆一郎は丁寧な棒さばきで管弦楽をまとめ、歌手と呼吸を合わせるのも巧み。華麗な声の饗宴が、両者の堅実な仕事に支えられたのである。

[5・6日公演 / 3月29日読売新聞 安田和信氏(音楽評論家)]

日本オペラ振興会 人材育成オペラ公演

ヴォルフ=フェッラーリ「イル・カンピエッロ」

2010年11月13日・14日 テアトロ・ジージオ・シウワ

指揮：柴田真郁 演出：松本重孝

出演：納富景子/枝松瞳、松浦健/石川誠二、鹿内芳仁/三浦大喜、
小林教代/園田直美、大音絵莉/飯嶋幸子、但馬由香/高橋央江、
藤原海考/松岡幸太、和下田大典/池田哲、森口賢二/折河宏治、
清水良一/小田桐貴樹

藤原歌劇団合唱部 テアトロ・ジージオ・シウワ・オーケストラ

人材発掘と育成を旨にオーディションにより所属の有無を問わず広く人材を求め、選ばれた新進に日本オペラ振興会の中堅・ベテランが加わり十全なアンサンブル稽古が組まれました。公演では観客から暖かいご声援を戴き、手応えのある舞台成果は次への飛躍の礎となりました。



募集中! JOF アミーチ・デル・テアトロ・リリコ

財団法人日本オペラ振興会 鑑賞会員

日本オペラ振興会が主催するすべてのオペラ公演とコンサートが鑑賞でき、しかもさまざまな特典もある大変お得な日本オペラ振興会の年間鑑賞会員〈JOFアミーチ会員〉を募集しています。入会は随時可能で、会員資格の有効期間は1年間です。

◎会員の特典等、詳細のお問い合わせ・資料のご請求は日本オペラ振興会チケットセンターへ

年会費：特別会員 1口=10万円 A会員 1口=7万円

【特別会員】日本オペラ振興会が主催する藤原歌劇団および日本オペラ協会のオペラ公演、コンサートにご招待。(1口につき特別席2枚)

【A会員】日本オペラ振興会が主催する藤原歌劇団および日本オペラ協会のオペラ公演、コンサートにご招待。(1口につきA席2枚)

詳細のお問い合わせ
予約・資料のご請求

日本オペラ振興会チケットセンター ☎044-959-5067 オンライン予約 <http://www.jof.or.jp>

! 日本オペラ振興会チケットセンターは移転のため電話番号が変わりました